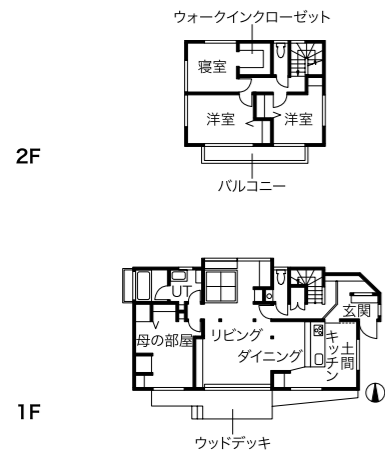


建築データ

設計 ■ LIFE RECORD ARCHITECTS
 施工 ■ 合同会社negla設計室
 構造規模 ■ 木造・2階建て
 延床面積 / 118.53㎡ (約36坪)
 主な外部仕上げ ■ 屋根 / 既存の上塗装、外壁 / リシン吹付、
 建具 / 玄関ドア / 断熱木質玄関ドア、窓 /
 樹脂サッシ、内窓
 主な内部仕上げ ■ 床 / ボルダーパイン(無垢材)、壁・天井 /
 漆喰
 断熱仕様 ■ (充填断熱)床下 / フクフォーム45mm、壁・
 天井 / ロックウール100mm
 暖房方式 ■ エアコン
 概算工事費 ■ 1,880万円(税込)

平面図



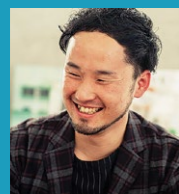
1. 県産スギの耳つき一枚板を採用した造作対面キッチンとダイニングを一体化。天井には近県産マツ材を張った
2. 土間キッチン、母の部屋から直接出入りできるウッドデッキがスムーズな動線、住まいの内と外の一体化を演出
3. リビングに隣接して小上がり風に仕立てた畳スペースがある。窓辺には県産スギ、耳つき一枚板でしつらえたカウンターが設置され、書斎コーナーも兼ねる
4. ダイニング・キッチン、畳スペースと間仕切りなくつながるリビングは、十分な断熱改修が施され冬も暖かい。テレビ台も県産スギ、耳つき一枚板を用いた造作
5. 木の質感あふれる玄関まわり。造作や建具、左官など、宮城の職人技が生かされたしつらいは、カジュアルなかにもきめの細かい仕事が光る
6. 既存の柱が和室だった旧居の面影を感じさせるリビング・ダイニング・キッチン。広々と開放的に生まれ変わったつるぎスペースは家族のお気に入り。デッキを望む開口にも県産スギ材を用いたカウンターが



私たちの取り組み



良質な建材は正しい森林管理から。地域材をこれからも空間づくりに生かせるよう、間伐材の有用活用を模索しています。現在は造作家具に利用していますが、今後は手づくり家具のワークショップの開催を検討中。建材には適さない間伐材を燃料として生かす薪ストーブのある家づくりも提案し、実現したいと思っています。



LIFE RECORD ARCHITECTS
 代表
 川上 謙

問い合わせ先
 LIFE RECORD ARCHITECTS
 仙台市若林区若林3-10-27 メゾン高原201
 TEL.090-9138-0665
<http://www.life-record.jp/>

材を採用。ほかにも、漆喰や国内外の無垢材を用いて開放的でナチュラルな空間を実現しました。震災を機に、東京からUターンしたご家族は、畑で育てて収穫した野菜を料理して、外で味わうのが楽しみ。そんなライフスタイルの象徴として、土間づくりのキッチンとウッドデッキを一つの動線で結んだプランを提案しました。地域材を生かした新居は、宮城の自然と共に暮らすご家族にふさわしい、気持ちの良い住まいになりました。今後も、地域の優れた職人技と木材、間伐材を生かして、住まうご家族のライフスタイルを映す住まいを提案してまいります。

地域材を家づくりに利用してきた宮城県には、その歴史に培われた優れた製材、加工技術があります。南三陸にある林木工場を訪ねた際、その丁寧な仕事ぶりに驚かされました。しっかりと管理、加工された地域材は、無垢材ならではの質感や機能性と、反りや割れの少ない扱いやすさを兼ね備えています。そうした理由から、地域材をできる限り利用しています。宮城県角田市で取り組んだ築34年の建物のリノベーションも、県産スギをカウンターや窓、建具の枠に使用しました。また、天井羽目板や野地、間柱に近県産のマツ

- 築34年の建物をリノベーション
- 「自然と暮らす家」を地域材で表現
- 県産スギの間伐材の有効利用を提案